

APNet ニュースレター

—Advanced Power Network—

Vol.137 (2020年10月号)

発行

次世代電力ネットワーク研究会



一般財団法人 エネルギー総合工学研究所

<今月の注目点>

- ・海外ニュースは、始めに豪州の事例を3件紹介します。再エネを溜め、活用する視点です。次に欧州の事例を2件、欧州最大と言われる水素製造設備とバスを使ったVPPです。米国からは電気トラックに関する考察記事を2件、最後に石炭火力の動向について紹介しています。
- ・国内ニュースは、特定計量制度及び差分計量に係る検討委員会及び第3回 総合資源エネルギー調査会 省エネルギー・新エネルギー分科会省エネルギー小委員会 合同石炭火力検討ワーキンググループの内容の紹介、そして初めて行なわれた容量市場メインオークションの結果についての考察をご報告します。

1	海外ニュース	- 1 -
1.1	サウスオーストラリアの系統が温水を仮想ビッグバッテリー化	- 1 -
1.2	Genex が Queensland 州で大規模蓄電池を計画—J-Power からの出資契約を締結... ..	- 1 -
1.3	SunMetals がソーラーファームを併設する亜鉛精錬所にグリーン水素設備増設	- 2 -
1.4	産業設備での統合型グリーン水素生産	- 3 -
1.5	バスを VPP に利用、英 SSE、UKPN、TfL が N17 路線で V2G を実施.....	- 3 -
1.6	ゴミ処理サービス会社大手 Republic Services が 2,500 台の電気トラックを発注.....	- 4 -
1.7	2025 年までに米国で 54,000 台の電気トラックが路上を走行.....	- 5 -
1.8	Enel が世界最大級のグリッド仮想化プロジェクトを設置	- 5 -
1.9	全世界の石炭火力発電所設備容量が 2020 年に初めて減少	- 6 -
1.10	石炭火力発電所+CCS の運命を示す Petra Nova 炭素回収プロジェクトの停止	- 7 -
2	国内ニュース	- 9 -
2.1	今月の電力システムの制度改革の動向 Watching.....	- 9 -
2.2	容量市場 2020 年度メインオークション結果に関する考察	- 11 -
3	事務局後記：編集の見直しについて.....	- 15 -